ロシアによるウクライナ侵略の状況

（2025年1月28日時点）

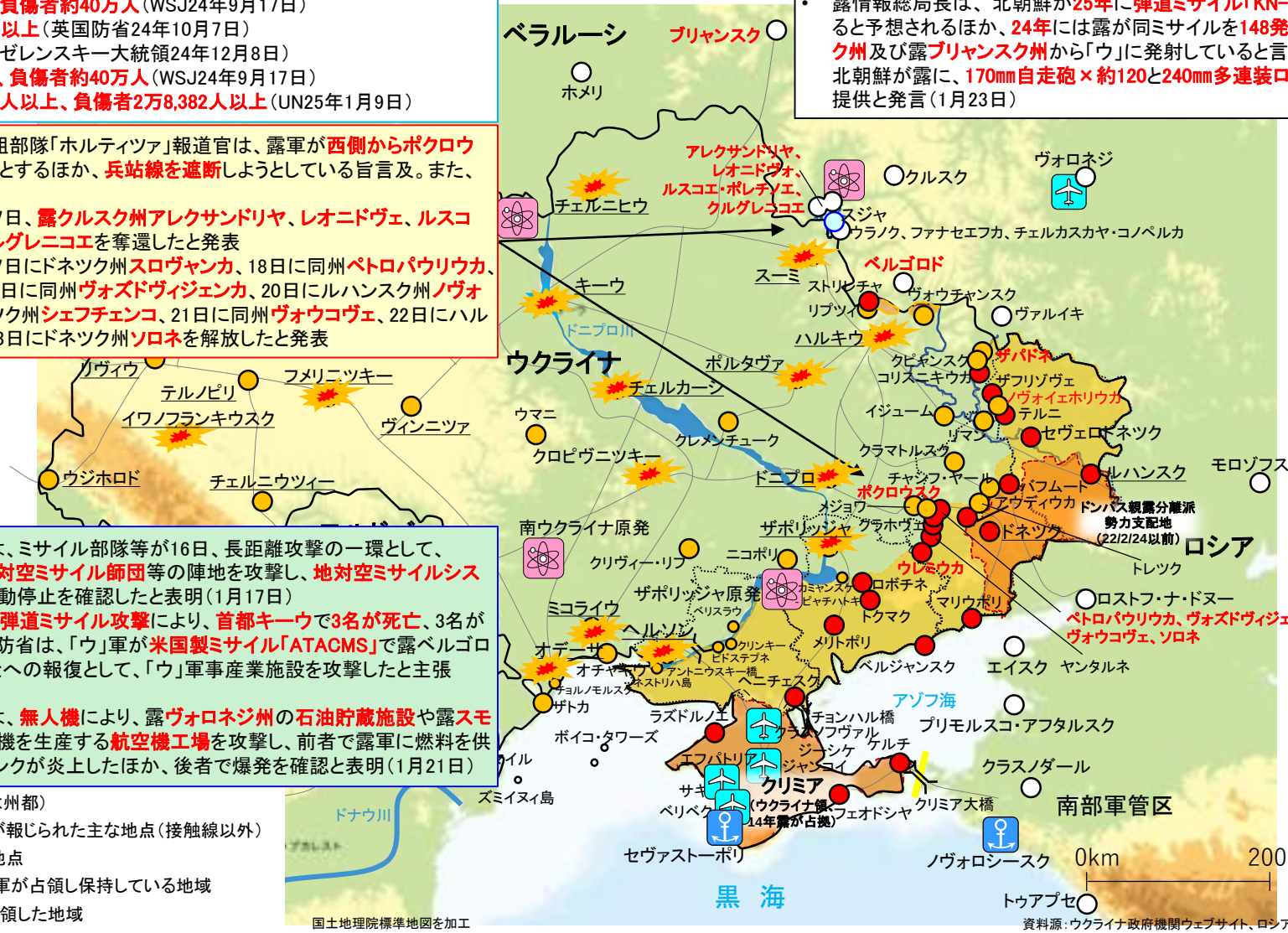
➢ **ウクライナ軍**が露西部**クルスク州における作戦**及び**露領内への無人機攻撃を継続**する一方、**露軍**は、ウクライナ**東部への攻勢**及び**ウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を継続**しつつ、**クルスクへの攻勢を強化**している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況
露軍：**死者約19.8万人**（ゼレンスキー大統領24年12月8日）
：**死者約20万人、負傷者約40万人**（WSJ24年9月17日）
：**死傷者64.8万人以上**（英国防省24年10月7日）
「ウ」軍：**死者4.3万人**（ゼレンスキー大統領24年12月8日）
：**死者約8万人、負傷者約40万人**（WSJ24年9月17日）
「ウ」市民：**死者12,456人以上、負傷者2万8,382人以上**（UN25年1月9日）

- 「ウ」作戦・戦略編組部隊「ホルティツァ」報道官は、露軍が**西側からポクロウスク市を包囲**しようとするほか、**兵站線を遮断**しようとしている旨言及。また、（1月21日）
- 露国防省は、1月17日、**露クルスク州アレクサンドリヤ、レオニドヴェ、ルスコエ・ポレチノエ、クルグレニコエ**を奪還したと発表
- 露国防省は、1月17日にドネツク州**スロヴャンカ**、18日に同州**ペトロパウリウカ**、同州**ウレミウカ**、19日に同州**ヴォズドヴィジェンカ**、20日にルハンスク州**ノヴォイェホリウカ**、ドネツク州**シェフチェンコ**、21日に同州**ヴォウコヴェ**、22日に**ハルキウ州ザパドネ**、23日にドネツク州**ソロネ**を解放したと発表

- 「ウ」軍参謀本部は、ミサイル部隊等が16日、長距離攻撃の一環として、**露ベルゴロド州**の**対空ミサイル師団**等の陣地を攻撃し、**地対空ミサイルシステム「S-400」**の活動停止を確認したと表明（1月17日）
- 「ウ」当局は、**露の弾道ミサイル攻撃**により、**首都キーウ**で**3名が死亡**、3名が負傷と発表。露国防省は、「ウ」軍が**米国製ミサイル「ATACMS」**で露ベルゴロド州を攻撃したことへの報復として、「ウ」軍事産業施設を攻撃したと主張（1月18日）
- 「ウ」軍参謀本部は、**無人機**により、露**ヴォロネジ州**の**石油貯蔵施設**や露**スモレンスク州**の軍用機を生産する**航空機工場**を攻撃し、前者で露軍に燃料を供給していた貯蔵タンクが炎上したほか、後者で爆発を確認と表明（1月21日）

- NATO事務総長は、**米政府**が**「ウ」支援**を継続するつもりであるなら、**その費用は欧州が支払う**と発言（1月23日）
- 露情報総局長は、北朝鮮が**25年**に**弾道ミサイル「KN-23」×150発**を露に移送すると予想されるほか、**24年**には露が同ミサイルを**148発**受け取ったとし、露**クルスク州**及び露**ブリャンスク州**から「ウ」に発射していると言及。また、過去3か月間で、北朝鮮が露に、**170㎜自走砲×約120**と**240㎜多連装ロケットシステム×約120**を提供と発言（1月23日）



- 主要都市（下線は州都）
- 露軍による攻撃が報じられた主な地点（接触線以外）
- 露軍が占領した地点
- 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ウクライナ軍が占領した地域

国土地理院標準地図を加工

資料源：ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等